

「十戒」の学び～その1～

2022.5.13 (Fri.)

十戒

わたしは、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したあなたの神、主である。

1. あなたは、わたし以外に、ほかの神があってはならない。
2. あなたは自分のために偶像を造ってはならない。
3. あなたは、あなたの神、主の名をみだりに口にしてはならない。
4. 安息日を覚えて、これを聖なるものとせよ。
5. あなたの父と母を敬え。
6. 殺してはならない。
7. 姦淫してはならない。
8. 盗んではならない。
9. あなたの隣人について、偽りの証言をしてはならない。
10. あなたの隣人の家を欲しがってはならない。

十戒とは？

「十のことば」(出エジプト 34 : 28)。「モーセの十戒」

どこに書いてある？ 出エジプト 20 : 2～17、申命記 5 : 6～21。違う部分もある。

十戒は教会において…

アウグスティヌスの時代 (AD4～5 世紀) までは、洗礼志願者の教育において用いられた。

16 世紀の宗教改革期の信仰問答の中には十戒の解説が記されているものが多い。礼拝の中でも十戒が唱えられていた。

十戒が語られた状況。イスラエルが、エジプト脱出、紅海を渡り、シナイの荒野に宿営。ここで約一年間滞在した (出エジプト 19 : 1～民数記 10 : 11～12)。この間に主がモーセに語られたのが、十戒であり、レビ記をはじめとする律法である。

申命記 5 : 4~5 「主はあの山（シナイ山）で、火の中からあなたがたに顔と顔を合わせて語られた。あのとき、私は主とあなたがたの間に立ち、主のことばをあなたがたに告げた。あなたがたが火を恐れて、山に登らなかったからである。主は言われた。（十戒が続く）」

二枚の板（出エジプト 32 : 15）・二つの区分

神との関係：1~4 戒、人との関係：5~10 戒。

イエスの言われた「第一の戒め」、「第二の戒め」（マルコ 12 : 29~31）

墮落前にも約束はあった！創世記 2 : 16~17。守ることで交わりが深まる。

墮落してしまった人間。しかしあきらめない神。もう一度この約束の関係に戻そうとされた。

19 章でプロポーズと答え。その上での十戒。愛のことば。だから自由な意思を持って答えるもの。

十戒の前文（「わたしは」）エジプトから解放された愛。イエス・キリストの十字架の愛。この愛に

答える。「したくてしょうがない」

神を愛するための命令。神を愛するとは神の命令を守ることです。Ⅰヨハネ 5 : 3

人間を縛り付けるためのものではない。『自由への指針』大嶋重徳著

一方で罪を知らせる。キリストの救いを求めさせる。ガラテヤ 3 : 23~25

キリストの救いの大きさを知る。十戒と「キリエ・エレイソン（主よ、あわれみ給え）」（交唱）

「してはならない」は「する必要がない」

第一戒

「あなたは、わたしの顔の前で」

ヘブル語の命令形ではない。未完了形の否定。「～しないだろう」、「～するはずがない」。

「あなたには、わたし以外に、ほかの神があるはずがない」→「あってはならない」

以降、二、三、六、七、八、九、十戒は、みな、このかたち。

神を神とする。→神を愛する。神は愛されたから。

語り合おう

- ・今まで、十戒をどのように考えていましたか？
- ・今日の学びで、心に残ったことは何ですか？